

189名みんなが主役 金山小学校春季大運動会

5月23日、金山小学校グラウンドで春季大運動会が開催されました。児童たちは「みんなが主役 輝く笑顔で一致団結」のスローガンのもと、キッズソーランや熱気あふれる応援合戦、リレーなど全20種目で日頃の練習の成果を存分に発揮。白熱した接戦の末、見事に優勝を勝ち取ったのは紅組。温かい声援と、笑顔に包まれた大会となりました。



スローガンは「瞬煌」 金山中学校体育祭

5月16日、中学校グラウンドで金山中学校体育祭が開催され、開会式では、実行委員長の3年柴田結月さんが「私たちが主役となって、煌く体育祭にしましょう」と力強く挨拶しました。生徒たちは学年種目やリレー、100メートル競争、応援合戦などに全力で挑戦し、会場は大きな声援に包まれました。接戦の末、見事優勝を果たしたのは黄組。全力を尽くした生徒たちの姿が心に残る素晴らしい体育祭となりました。



第70回山形県縦断駅伝競走大会 金山出身選手が力走

4月27日から29日の3日間にわたり、第70回山形県縦断駅伝競走大会が開催されました。新庄最上チームの選手として、町内からは今井達弥選手(下向)、星川優河選手(安沢)、矢口琥太郎選手(柳原)の3名が選出され、各々の区間でチームの勝利に向けて力走しました。その結果、新庄最上チームは総合6位となり、見事2年連続の入賞を果たしました。選手の皆さんの健闘を称えとともに、今後のさらなる活躍を心より期待しています。



①6区 鶴岡-藤島 9.2kmと27区 高島-南陽 8.7kmを力走した矢口選手 ②16区 東根-天童 8.5kmを力走した星川選手 ③今年度から強化選手としてチームに加入し、11区 鮭川-新庄 10kmと22区 長井-川西 13kmを力走した田辺選手。11区では区間新記録を樹立しました ④県縦断駅伝競走大会に出場した新庄最上チーム ※①②画像提供：ELDORESO

全国広報コンクール2年連続入賞 「紙部門」「ウェブサイト部門」で受賞

令和8年度全国広報コンクールで、令和7年広報かねやま12月号の特集が広報紙部門(町村の部)で入選、町公式ホームページがウェブサイト部門(町村の部)で「読売新聞社賞」を受賞し、2部門での入賞を果たしました。全国広報コンクールは、全国の自治体が発行する広報媒体の質や内容の充実度を競う権威あるコンクールであり、2年連続での入賞となりました。日頃から取材等にご協力いただく町民の皆さまに心より感謝申し上げます。



▲読売新聞社賞を受賞した町公式ホームページ

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
まちづくり課 商工観光係 ☎29-5640

山形県母親大会連絡会から寄付 ぐらしの安全・安心のために

5月12日、山形県母親大会連絡会 新庄最上母親連絡会 伊藤富美江さんが来庁し、町へ35,000円を寄付されました。母親大会連絡会は、暮らしの安全を次世代へ受け渡す活動を推進しており、今年度は災害救助法が適用された県内11地域へ計40万円を配布することとなり、本町を含む9町村へ各35,000円が贈られました。寄付金は除雪費用として有効活用させていただきます。誠にありがとうございました。



▲伊藤富美江さん(左)、佐藤英司町長(右)

神室山系に生きる孤高の王者を写す 今井正写真展が開催

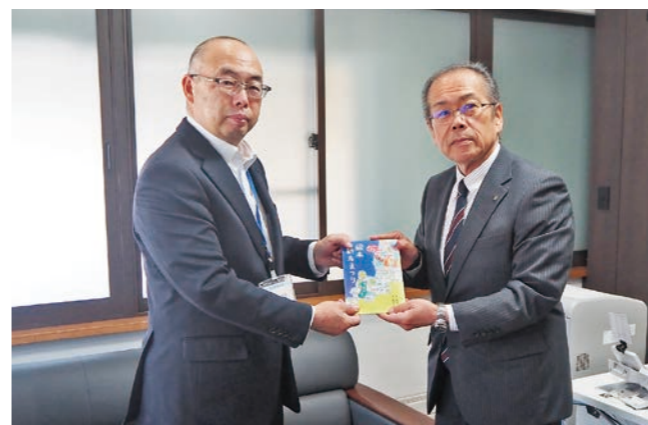
新庄信用金庫本店で写真家、今井正さん(安沢地区出身)による写真展が開催され、イヌワシとクマタカの生態写真12点が展示されました。今井さんは「金山町に生息するクマタカは15ペア以上を数え、クマタカの宝庫です。絶滅が危惧されるイヌワシとクマタカが、神室山系に生きる野生の姿に強く感動していただきたい」と語りました。写真展は4月21日から6月16日まで開催予定です。ぜひ、自然の生命力あふれる作品をご覧ください。



▲生態写真を前に想いを語る今井正さん

新庄まつりを描いた絵本195冊 新庄信用金庫が町へ寄贈

4月8日、新庄信用金庫の大澤栄一郎常務理事と高橋稔総務部次長が来庁し、270年の歴史を持つ新庄まつりの起源を描いた絵本「新庄まつり」195冊を町に寄贈いただきました。この絵本は、「新庄まつりを通して自分たちが住む地域に自信を持ってもらい、郷土愛の醸成に繋がりたい」との想いから町へ寄贈されたもので、絵本は金山小学校の全児童に配布されました。



▲鈴木英樹教育長(左)、大澤栄一郎常務理事(右)

森林組合青年部の活動が評価 全国林業グループコンクールで表彰

金山町森林組合(近岡伸代表理事組合長)の青年部が、金山中学校での職業体験や金山小学校での総合学習への協力などの活動が高く評価され、全国林業グループコンクールで「協議会会長賞」を受賞しました。青年部の高倉智さんは「これからも地域に貢献して林業後継者を育成していきたい。人数が少ないので青年部で活動する方を随時募集しています」と語りました。この度の受賞、誠にありがとうございます。



▲金山町森林組合青年部のみなさん

春の訪れを祝う鯉の放流 大堰公園に元気な声が響く

4月24日、金山町の春の風物詩となっている「鯉の放流」が大堰公園で行われ、この日、堰には80匹以上の鯉が元気に放流されました。放流に参加したのは、認定こども園めぐたまの年長児15名。園児たちが鯉を放流すると、勢いよく水しぶきが上がり、その様子を見た子どもたちからは、歓声や嬉しそうにはしゃぐ声が聞かれました。



▲丁寧に鯉を放流する年長児と町新規採用職員

金山スポーツ少年団野球部 B&G会長杯争奪少年野球大会で優勝

5月17日、舟形町農村環境改善センターと舟形小学校を会場にB&G会長杯争奪少年野球大会が開催され、金山スポーツ少年団野球部がブロック優勝しました。大会全体で5本以上のホームランが飛び交う激しい試合展開の中、大会MVPに丹維庵さん(稲沢)、敢闘賞に大山凜空さん(羽場)が選出されました。この日、2本のホームランを打った丹維庵さんは「苦しい場面もあったが、チームの勝利に貢献することができて良かった」と優勝の喜びを語りました。



▲ブロック優勝を果たした金山スポーツ少年団野球部

有屋地域公民館連絡協議会主催 お花見会を開催

5月2日、有屋地域コミュニティ未来プロジェクトの第1弾となる「お花見会」が開催されました。当初は風の丘公園で桜を愛でながらの開催を予定していましたが、あいにくの強風となったため、急きょグリーンバレー神室森林学習館へ会場を変更しての開催となりました。会では、いきいき体操や輪投げが行われたほか、ランチ会では抽選会も行われ、終始笑顔があふれる温かなひとときとなりました。



▲会には約40名が参加しました

ようこそ金山町へ 「金山町みらい留学生」5名が表敬訪問

4月13日、町役場第一会議室で新庄神室産業高校金山校の県外留学生による表敬訪問が行われました。今年度は新たに群馬県1名、埼玉県2名、茨城県1名、千葉県1名の留学生を迎え、本校がこれまで受け入れた留学生は累計で12名となりました。表敬訪問では「金山は自然が綺麗で嬉しい」、「ボランティア活動を頑張りたい」など金山町の第一印象や、今後の意気込みが力強く語られました。



▲4月から金山校に入学した留学生5名(前列)